



東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会長 神保伊和雄
副会長 堀口 廣司
直前会長 今井 武彦

2024年7月～2025年6月
国際会長主題 「より良い世界のために、共に」
アジア会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
東新部部長主題 「ALL 東新部、試練を超えて進もう！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2024年8月例会（750回）

（ 強調月間：戦略2032 ）

今月の聖句

兄弟愛については、あなたがたに書く必要はありません。あなた方自身、互いに愛し合うように、神から教えられているからです。(テサロニケの信徒への手紙一4:9)
There is no need to write you about love for each other. You yourselves have been taught by God how you should love one another.

(I Thessalonians 4:9)

能登半島地震の

甚大な被害を忘れない！！

私共に出来る、息の永い支援を続けよう。

8月例会

日時 2024年8月20日（火） 18:00～20:00
場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール
会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円
※ご欠席の方は8/13までに福島まで連絡ください

8月「戦

略2032」について

ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)では、2022年7月の創立100周年を機に、中長期計画である「戦略2032」を発表。各地域・区への計画策定・推進を求めた。

HAPPY BIRTHDAY

27日 長谷川正雄 27日 長谷川和子

結婚記念日おめでとう

該当者なし

8月 例会プログラム

受付 本多 良章
司会 今井 武彦
開会点鐘 会長 神保伊和雄
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 堀口 廣司
楽しい食事
「キャンプソングを楽しもう」 丸山もと子氏
強調月間アピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
スマイル 伊丹 一之
諸報告 福島和州太郎
閉会挨拶 城井 廣邦
閉会点鐘 会長 神保伊和雄

2024年7月の記録（*累計は期初からの24累計）

会員出席状況		メーキャップ記録		スマイル	12,100円
正会員	7名	出席(メネット)	0名	城井廣邦 7/23 第二例会	BFポイント 現金累計 円
功労会員	1名	出席(コメント)	0名		切手累計
在籍者数	8名	出席(ゲスト)	0名		
出席(正会員)	5名	出席(ビジター)	5名	1名	リングプル 累計 138.0kg
出席(功労会員)	1名	例会出席総数	11名	7月出席率 71%	むかで基金 今月分 62,100円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

7月例会報告

新年度となる東京むかでワイズメンズクラブ7月例会は、7月16日(火)18時より、東京YMCA東陽町センター1階のYMCAホールにおいて行われました。

今年度最初の例会司会は伊丹一之君、神保伊和雄会長の点鐘で始まりました。東新部役員の公式訪問があり、当クラブの今井武彦東新部部長、深尾香子直前部長(東京多摩スマイル)、伊藤幾夫部書記(同)、石田孝次部会計(同)、比奈地康晴次期部長(東京)、そして茨城クラブから宮田康男君が出席しました。

ワイズソングを一同で歌い、上記のビジター紹介の後、長谷川正雄監事の司式で神保伊和雄会長の重任式を行いました。4つの「I」(Idealism、Interest、Initiative、Industry)について改めて述べられた後、神保会長は手を挙げて「はい」と宣誓して皆の拍手を受け、二期連続、通算7回目の会長が誕生しました。【写真下】



今月の聖句と感謝を今井君が捧げ、いつもの升本のお弁当で夕食になりました。

食後は、部長公式訪問ということで、2期目の今井部長より次のような方針が発表されました。

東新部は、前年度末に東京世田谷クラブが解散したことにより、60名からのスタートとなる。部員一人一人は残されている人なので「地の塩、世の光」になろう。オンラインの「会長会」と「Y友広場」を活用して、ALL東新部の一体化を図ろう。今の皆さんは、アクティブ・シニアなので、一歩前に進めよう。ユース世代のエンパワーメントでメタノイアを支援しよう。

10月5日に行われる「部大会」は、実行委員会によって計画が進み、「エンディングノートを書こう」というテーマで開催。そのほかでは、合同例会を推奨、YMCAとの一体化推進、ユースアクション支援、ワイズとYMCAの災害時の協力体制の検討、などがあげられました。

引き続き、ビジターの皆様からひと言をいただきました。

深尾直前部長:一昨年からALL東新部でワイズをリード。
石田部会計:Y友広場の会費が役員の費用補填に貢献。
伊藤部書記・LT委員長:東新部は一つ、どのクラブも取

り残さない。2期目の部長は初めてなので支えてく。
比奈地次期部長、国際・交流主査:役員の方々に支えられながら、今井体制をフォローしていきたい。

宮田茨城Y総主事:当初は3人でスタートから100人規模のYMCAに育った。施設も揃ってきた。

続けて強調月間アピールとスマイルを伊丹君が、神保会長からはクラブ会計についての疑問が出され、石田部会計から経験に基づいたアドバイスがあり、またイベント参加やファンドづくりの例について、多摩スマイルの方々から様々な有意義なアドバイスが与えられました。

堀口廣司副会長が閉会のあいさつを述べ、例会を閉じました。(伊丹 記)

出席者:神保、伊丹、今井、長谷川、堀口、福島(ZOOM)
ビジター:深尾香子、伊藤幾夫、石田孝次(以上、東京多摩スマイル)、比奈地康晴(東京)、宮田康男(茨城) (敬称略)

野尻ファミリーキャンプ 報告

8/10(土)~8/12(月)に2泊3日で野尻学荘にメネットと二人で参加させていただきました。

今年は、ボーイズ43名、リーダー等合わせると60数名の規模でのキャンプとなりました。

訪問前日までの暑さが一転し、さわやかな高原の日々を経験できました。

今年は、近隣地域での熊の出没情報があり、アウトティングはすべて中止となり、その代わりキャビン毎に順番で、「きつつきハウス」で寝袋で一晩寝る体験会が行われておりました。

訪問二日目の11日には、神戸ポートクラブの山田さんが参加されました。ゲストハウスは、遠藤チャブレンご家族、尾崎元リーダーご夫妻と交わりの時を持ってました。

11日の夕食後、湖畔サイトで、参加者全員が集い、3名のボーイズとマザーの「想い」発表会が開催され、こころ響く話が聴けた。

12日朝の旗揚げの時は、急に雨が降り出し、旗揚げはメインホールで行われ、リーダーに肩ぐるまされたボーイズが、両手で旗を広げて持つ旗揚げ式を見ることができました。

12日朝食後、帰途につきました。(今井 記)

会長通信

アツイと口にするのが暑い。

【真夏日・猛暑日・39.0C超え】

と連日テレビで吠えている。

暑さは耳からではなく、身体全体で受け止めている。

普通の夏は何処へ!

平和ボケが暑さボケに負けてしまっている。

2024-25 東新部第1回評議会報告

日時:7月20日(土)13:30~16:15

会場:東京YMCA東陽町センター/ホール

オンライン併用にて開催されました。参加義務者21名のうち17名の参加。

今年度部長主題「ALL東新部、試練を越えて進もう！」をテーマに議事が進められました。

部長挨拶では、7月1日の部会員数は5クラブ60名でのスタートで厳しいが、毎月のオンライン会長会、Y友広場の開催を通じて、次の高みへ進もうとのメッセージがありました。

議案審議では、部長・監事指名委員、部則検討委員の選任が行われました。さらに、前期決算承認、今期の修正予算が承認されました。

報告事項では、東日本区役員会・年次代議員会等で、東日本区の財政事情悪化からサポートファンド献金の区からの要請があったことが報告されました。さらに、前期中に4クラブ(茨城、東京ベイサイド、東京世田谷、横浜とつか)の解散があったことが伝えられました。

2023-24年度クラブ事業評価報告・表彰報告では、東新部部長表彰は、「Y友広場企画チーム」が選ばれ、表彰金が授与されました。

最後に、各事業主査・クラブ会長からの報告、さらに外国籍のこどもの日本語教室運営の認定NPO法人メタノイア支援献金をお願いしました。

監事講評は、松香光夫・長澤弘両氏よりいただき、閉会となりました。(今井 記)

出席者:神保会長、伊丹書記、今井部長

戦略2032について

ブリテン1面の「強調月間」の記事と一部重複しますが、「戦略2032」について、詳しく記します。

ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)では、2022年7月の創立100周年を機に、中長期計画である「戦略2032」を発表。各地域・区への計画策定・推進を求めた。

東日本区はチーム・イノベーションを、昨年9月に発足させ、2024年6月に答申されました。

検討の結果、5年後までにあるべき姿が描かれました。

1. YMCA との関係：ベスト/イコールパートナーとして共に成長を目指す。
2. ワイズメン/ウィメンの会員であることを誇りに思い、生き生き活動する。
3. 組織:クラブ、部、区の運営がサービスレベル、活動内容を維持・向上しつつ、負担軽減を図る。
4. 活動事業：区としての重点プロジェクトが各クラブ、各部の参画・協力で進められる。
5. ユース：ユースの成長を支援する活動が活発に行わ

“だからイスラエルはガザでやりたい放題。
ロシアはウクライナいじめを何時になったらやめるのかな！第三次大戦になったら人類破滅！”

平和になるよね！

平和な世界になるのだろうか？

そして日本に、秋は来るのだろうか？

クーラーのない生活が本当に出来るのだろうか？

でも、自然災害はこれだけではありません。

★ 先日の南海トラフ地震の前触れ？！？

★ 台風も続いてくる、東北地方直撃とはまれ！

★ 熱波！地震波！台風！

地震・雷・火事・親父の時代が懐かしい。

昭和回顧かな！

むかでの足は百足、元通りになるよう

みんなで声を掛けてみませんか？

取敢えず、二十足そして次年度に向けて三十足

暑さボケ・韓国ボケ・老人ボケ

元気が一番です。乗り切りましょう！ (神保 記)

< 8月の予定 >

6日(火) 東京多摩スマイル・8月例会

12日(月) 東京町田コスモス・8月例会

10日~12日 東京むかで野尻ファミリーキャンプ

18-19日(日-月) 東京・8月サマーウエルネス例会

於:東京YMCA山中湖センター

20日(火) 東京むかで・8月例会

27日(火) 東京むかで・8月第二例会(18:00~)

東京センテニアルYサービスクラブ・例会日未定

< 9月以降の予定 >

20日(火) 東京むかで・9月例会

27日(火) 東京むかで・9月第二例会

10月5日(土) 東新部部大会

7月第二例会 報告

7月第二例会は、7月23日(火)午後6時よりZoomにて開催。会費に関して福島和州太郎会計の予算のシミュレーションを基礎資料として話し合いました。部から会長に届いた最終的な請求の資料を確認しました。また、むかでクラブとして今年度支払うものと支払わなくても良しとするものについての協議をおこなった。また、区から寄付金の案内があり確認をした。

神保伊和雄会長から、会費に関しては昨年通りにし、お弁当代も昨年同様1,500円当日徴収するとの案が示された。部への支払い金額が確定し、3役会を開き決定することを決定した。(堀口 記)

出席者:神保、長谷川、今井、伊丹、福島、堀口

れ、私たち自身も元気になっている。

6. 会員増強：5年後、東日本区全体で会員数が50%以上増えている。(今井 記)

韓国訪問記 & Kids World CUP in Korea

1日、2日は高陽市にあるSeoul YMCAのYouth Centerにお世話になる、今回の旅の口火を切りました。

楓山(プンサン)駅から地下鉄に乗り、金浦空港で、乗換へ南部ターミナル駅まで。高速バスに乗り、公州(コンジュ)まで、劉慶鐘氏とは日本語で、後は悪戦苦闘の身振り手振りのハングルで公州(コンジュ)に、たどり着きました。

バスの運行が変わり、去年は着いたのですが、公州行きはないとの事。仕方なく、以前訪問したことのある扶余(プヨ)に行き先を変更してチケットを手に入れた。これがまた大変。扶余(プヨ)はSEOULから約2時間のバス旅。

到着後販売窓口が見当たらず。その上に販売員がいないのです。自動販売機のみ、日本語と記された場面を探し、何とか手に入れました。発車迄の数十分間。発車後、不安を胸に公州に向かいました。李萬炯氏が待っているはずの公州へ。

3日、4日は公州の李氏宅にお世話になり、翌日は国立公州博物館を見学させていただきました。

5日、6日は釜山、朱潤南氏(国立金海博物館日本語通訳)が宿泊先の東横インホテルに車で迎えに来てくれて、夕食に、ヘルムタンという料理をごちそうになりました。

翌日は釜山韓日文化交流協会の河淑警氏・文圓奎氏を訪問し、3人で暫し歓談の時を持ち、昼食を共にし、その後お別れした。

7日朝早く、KTXで釜山 - SEOULから金浦空港へ向かいました。東京チームを出迎えるためです。顔なじみのメンバー、新しいメンバー奥和子氏・小澤翔馬氏を迎える。翌日からのThe 15th Kids World CUP in Koreaでの活躍を期待して・・・。夏休み期間だったので到着後、1時間を過ぎて彼らを出迎えられなかった。キリンさんの首が伸びたのも良くわかりました。熱戦の様子は10月の東京むかで例会で奥和子氏に詳細にわたり、参加メンバーの交流状況、全員がシュートを決めた快挙などの報告に待つことにしたいと思います。(神保 記)

東京YMCAニュース

▼【オメガ修繕募金のお願い】

造船から約100年となるオメガが、昨年その船底に多くの水泡があることがわかりました。早急の修繕をしましたが、今後も継続的なメンテナンスが必要です。日本ヨット界の宝であるオメガを守っていくためにも、皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

募金用途: 船底防水加工作業費用

目標募金額: 100万円(修繕費用1,552,100円)

募金期間: 2024年9月30日まで

送金先: 三菱UFJ銀行 神田支店(331)普通

1202091 公益財団法人東京YMCA

※お名前の後に「オメガ」とご入力ください

▼【参加者募集】2024災害スタディ開催のお知らせ

『いざというとき助けてくれるのは近所の人』という基本にたち、災害に備えて日ごろから地域でどんな備えをしているのかを、一緒に考えませんか? グループで防災の観点から街を歩きます。

日時: 2024年9月14日(土) 10:00~13:30(非常食昼食付き)

会場: 東京YMCA東陽町センター YMCAホール(東京都江東区東陽2-2-20)及び近郊

参加費: 無料(定員60人程度)

対象: 江東区深川地区在住、在勤の皆様を中心に、プログラムに関心がある方はどなたでも。

(本多 記)

7月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 7/1~7/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	90,000 円	13,594 円
活動基金部	33,500 円	- 円

■月次収支合計 : +109,906 円

■現預金残高(現在): 477,330 円

(収支の主な内訳)

・経常収入: 会費収入 75,000円(1名+シニア)、
例会参加費 15,000円

・活動基金収入: 長谷川印ファンド 25,000円、
スマイル 8,500円

・経常支出: 例会食事代 13,180 円
各種手数料等 414 円 (福島 記)

2 プルタブ 7月預かり分報告

2024-2025年度スタートに、東京むかで応援団の方々からの支援をいただいた。

岩間芳子さま、0.2 kg・齋藤昭七さんG、25.0kg
次のむかで号に向けて幸先の良い出だしです。

小さな努力が無から有を生み出す。

今年度も皆さんの小さな応援・支援をよろしく!

(愛尽慕 記)

編集後記

今号は、記事が盛り沢山で、どれも削るわけにいかないものばかり。写真が1枚しか入りませんでした。

(伊丹 記)